

## 参 考 図 書 ・ 文 献

- 福島県教育センター : 理科野外観察の手びき(小・中学校編)(1976)  
〃 : 浜通りの地層と川原(野外観察の手びき)(1979)  
福島県地学研究会 : 福島県の地質(Ⅱ 地層と化石)(1974)  
山形県教育センター : 巡検ハンドブック(1975)  
福井県教育研究所 : 福井県の自然(1975)  
福島県 : 福島県史第25巻一 自然建設編(1965)  
平地学同好会 : いわきの大地(1975)  
地団研仙台支部 : 新版 仙台の地学(1973)  
福島県 : 猪苗代湖東部地方(1965)  
コロナ社 : 茨城県の地学のガイド(1977)  
古今書院 : 地学辞典

---

## あ と が き

当教育センターでは、新学習指導要領の実施を迎え、理科における野外観察指導を推進するため、昭和53年度より3ヶ年の継続事業として、福島県内の小学校周辺のがけに見られる地層や、川の様子を教材にする研究をすすめてまいりました。

昭和54年7月には阿武隈山地以東の小学校を対象とした「浜通りの地層と川原」が作成され、また、今回、阿武隈山地以西の小学校を対象とした「中通り・会津の地層と川原」が作成されました。

この研究は、児童・生徒がもっと、もっと自然に近づき、自然を調べるおもしろさ、楽しさを味わい、学習するようになることを願って企画されたものであります。

この趣旨を御理解いただきまして、前回の書や本書を活用していただくようお願いいたします。

執筆担当者

福島県教育センター

指導主事 入 道 正

長期研修生 松 本 康